

高校生クリエイティブキャンプ2019企画書

〈企画タイトル〉SNOW VEGETABLE PROJECT を実現させる！！

〈メンバー〉菊池風花 白渡萌々子 畠澤英恵 和田彩那

〈実施期間〉2019年7月26日～7月30日

SNOW VEGETABLE PROJECTについて

雪下野菜(Snow Vegetable)とは？

東北地方発祥で、通常秋に収穫する野菜を収穫せずそのまま雪の中に保存した野菜を雪下野菜と言います。雪下野菜の最大の特徴は、普通の野菜よりも甘みがあるということです。野菜が雪の下で越冬するときに寒さから自らの体を守るためにデンプンを糖に、アミノ酸をタンパク質に分解します。これにより通常の野菜のおよそ2倍の甘みを持つ野菜ができます。キャベツ、ニンジン、ダイコン、ハクサイなどの野菜が適しています。また、雪に埋まってから10日間ほどで甘みが増し、雪の中で長い間貯蔵することができるため、農家が出荷時期を自由にコントロールすることも可能です。さらに雪下野菜栽培では、温室などの施設投資に費用がかからないため、農家の負担を軽くすることができます。



- ▶甘みがある
- ▶温室などの設備が不要
- ▶出荷コントロールができる

雪下野菜の現状と課題

私たちは、雪下野菜のことをより深く知るため秋田県内の農家さんに電話インタビューを行ったり、秋田県東由利市の農家で雪下野菜の収穫を体験したりしてきました。

〈これらの調査からわかったこと〉

- ・雪下野菜を通じて子供達に「食」に関心を持ってもらいたいこと。
- ・人手不足のため、外国人労働者の雇用を考えていること。
- ・雪の中から野菜を掘り起こす作業はかなり重労働だということ。
- ・雪下野菜の知名度が低いこと。

SNOW VEGETABLE PROJECTについて

私たちは、調査からわかった雪下野菜の課題を解決し、秋田の農業を活性化させるために SNOW VEGETABLE PROJECTを考えました。

① 給食に雪下野菜を取り入れる

現在、この取り組みは秋田県東由利市の一校で採用されています。秋田県内の小中学校の給食では、秋田の特産品を多く使う特別メニューの期間があります。この期間に雪下野菜を取り入れていただくことで、雪下農家が安定した出荷ができると考えます。同時にこの期間には特

高校生クリエイティブキャンプ 2019 企画書

別メニューに用いられた食材が紹介されたパンフレットが配られます。小中学生が実際に雪下野菜を味わい、なかつ紙面で雪下野菜を学ぶことで雪下野菜の知名度を上げることができます。

② 農作業ボランティア

秋田県の普通高校の生徒は一年間に3回のボランティアをすることが義務付けられています。そこで、ボランティアの一環として「雪下野菜の収穫の手伝い」をすることで、労働力不足を緩和させられると考えます。さらに高校生が普段あまり関わることのない農業体験をすることで高校生の雪下野菜への興味や、農業への関心を高めることができます。

③ ブランド化

現在秋田県では、スーパー直売所で「雪下キャベツ」などと書かれたキャベツを見かけることがあります。雪下野菜を知らない人には、見た目だけでは雪下野菜の良さが分かりません。そこで、雪下野菜の商標を作成したり、パッケージに糖度を表示したりすることでの商品との違いが分かりやすくなり、主婦層などの消費者の雪下野菜への興味を高めることができます。また、雪下野菜の規定を作ることで、農家も消費者も雪下野菜をより取り扱いやすくなると考えます。

このように三段階の方法を用いて世代別に広く雪下野菜への関心を深めていくことで秋田の農業を活性化することができるのが **SNOW VEGETABLE PROJECT** です。

①給食



②ボランティア



③ブランド化



小・中学生

高校生

大人

今まで様々な人の前で SNOW VEGETABLE PROJECT のプレゼンを行い、沢山の意見をいただきました。また、5月末には秋田市役所の方々と意見を交換できる機会が設けられています。しかし SNOW VEGETABLE PROJECT を実現させるためには、さらなる深い研究や様々な機関との連携が必要になると思います。そこで、秋田で開催されるクリエイティブキャンプで様々な人からの協力を得て、探求することでわたしたちのプロジェクトが実行できると考えております。

高校生クリエイティブキャンプ 2019 企画書

クリエイティブキャンプについて

キャンプの目的

- ・秋田に住んでいる方はもちろん、多くの人に秋田の雪下野菜について知ってもらう
- ・秋田の高校生の農業への関心を高める
- ・農家の方々のリアルな声を多くの人に知ってもらう
- ・私達の活動を様々な人に知ってもらい、協力者を集める
- ・雪下野菜の具体的な栽培方法など、自分たちの雪下野菜の知識を高める
- ・SNOW VEGETABLE PROJECT を実行できるような基盤を作る

キャンプで実行すること

・秋田の高校生と農家の意見交換会を開催する

→高校生がボランティアを実施する際にどのように行けば良いか、農家の方々と意見を交換する。

・雪下野菜農家にインタビューを行い、PR 動画を作る

→雪下農家の方々に聞きわかった雪下野菜の良さや特徴を動画にまとめ、雪下野菜の PR 動画を作る。

→農家が抱えている問題や、今の若者に期待していることなど、リアルな声を聞き、SNS に発信する。

・秋田公立美術大学の学生の方々と協力し雪下野菜のマークを作る

→雪下野菜がひと目でほかの野菜と区別できるように、雪下野菜に貼るマークを作る。ブランド化の一歩になるようにする。

キャンプの最終目標

私たちはこのキャンプで、**多くの人を巻き込むことが重要**だと考えています。自分たちの活動を様々な人に知ってもらうために、日々の活動を SNS に記録したり、作成した雪下野菜の PR 動画を SNS に投稿したり、これまでの活動内容をひとつにまとめ、秋田県庁に提案しようと考えております。

このキャンプの魅力

- ・農家×高校生という組み合わせが、今までに見ない形で新しいことが生み出されることが期待できる。
- ・発信力のある高校生が農家の代わりに農業について発信することで若者の農業への関心が高まることが期待できる。
- ・秋田に住んでいる高校生が住んでいるからこそ分かる秋田の魅力を発信することで、他県の人にも今まで気づかれなかった秋田県の魅力を知ってもらうことができる。

高校生クリエイティブキャンプ 2019 企画書

これまでの活動について

- 2017年10月 雪下野菜の研究を始める
2017年11月 タイヘフィールドワーク
2018年2月 秋田南高校 SGH 成果発表交流会で2位
2018年3月 東北地区 SGH 課題研究発表フォーラム出場
2018年8月 秋田県立大学でフィールドワーク
2018年10月 秋田南高校 SGH 公開成果発表会 優勝
2018年11月 フィンランドからの留学生と対談
2019年1月 秋田県東由利市でフィールドワーク
2019年3月 SGH 甲子園ポスターセッションの部に出場



SNOW VEGETABLE PROJECT
~Revitalize agriculture in Akita with snow vegetable~
Akita Minami High School : Ayana Wada, Fukai Kikuchi, Momoko Shirato, Hanae Hatazawa

What is snow vegetable ?
Snow vegetable = Vegetable stored under snow

High sugar content
Amount of sugar(Cabbage)

Needless capital investment

Hard work
Influenced by climate
Harvest in winter
Flexible shipment timing

▶ Solving problem & Spreading snow vegetable

FW in Akita

- Attract children's interest
- Tie-up with hotel, school lunch
- Online shopping
- Lack of workforce
- Foreign worker

Our consideration
We should draw up plans to increase resident's interest on agriculture.

FW in Thailand

- Original organic mark
- Organic cultivation plan

Our consideration
We should clarify the features and differences.

SNOW VEGETABLE PROJECT

Junior School lunch Senior Volunteer Others Branding

- * Have interest about snow vegetables
- * Solve the lack of manpower
- * Trade mark
- Sugar content on the package
* Add more value

Stimulate snow vegetable step by step.

Regions → Akita → Japan → World

Revitalize agriculture in Akita with SNOW VEGETABLE PROJECT!!

最後に

私たちは秋田南高校の SGH の活動で三年間地元秋田のために何かできることはできないか考えてきました。その時に発見したのが雪下野菜です。私たちは三年間雪下野菜を研究していくうちに雪下野菜の虜になっていきました。これまでにはプレゼンテーションという形で秋田の雪下野菜の魅力や、SNOW VEGETABLE PROJECT を発信していましたが、大勢の前でプレゼンテーションをしても自分たちが行動を起こさなければ何も変わりません。そこでこのキャンプは SNOW VEGETABLE PROJECT を実行するチャンスだと思いました。このキャンプで SNOW VEGETABLE PROJECT を実現させ、多くの人に雪下野菜の魅力が伝わるような活動をしていきたいです。